

拡大全国狭山活動者会議 住民の会全国交流会

拡大全国狭山活動者会議・狭山住民の会全国交流会が9月3日、東京・部落解放同盟中央本部でひらかれ、福島隆志・狭山事務局長、松井資喜・担当執行委員、事務局の3人が参加した。

野田内閣のときに法務大臣を務めた平岡秀夫さんがあらたに弁護団に加わり、証拠開示でされた反訳テープを聞くと、検察官



目の手術をし、決意も新たに

の取調べ調査とはまったく違っている。取調べの可視化、証拠開示がいかに大切か、東京高検以外の証拠リストの開示を求め、弁護団が一致団結して闘っていくと報告があった。中北龍太郎・狭山弁護団事務局長から物的証拠物の一覧表が開示されたことについて「通常審でも証拠の一覧表を弁護士に交付する制度はなく、再審では極めて例外的であり、現在は一覧表の交付制度の立法化がすすみ、その先駆けとなった」と報告され、弁護団の要請にこたえた裁判所が検察官を説

いた。さらに、石川さんが書いた元の略図からは万年筆を隠した場所は特定できず、改ざんしていることが説明された。裁判長が交代して初めての第24回三者協議が7月24日にひらかれ、新たに就任した植村稔・裁判長から、従来の裁判所の

得した結果であることがわかった。

第23回三者協議では、高検の一覧表はすべての証拠物を記載しているため、これがすべてという意見だが、万年筆の略図が埼玉県警から検察庁に送られず2年もの間隠れていたことが判明しており、他の

女性部・青年部合同で 水平社博物館を見学

9月13日、奈良県御所市柏原にある水平社博物館で、松井資喜・青年部長、山本昌代・女性対策部長をはじめ、県連青年対策部員6人、同女性対策部員7人、担当事務局3人が学習会をした。

はじめに、ボランティアアガイドの辻本節子さんの案内で水平社博物館の周辺にある人権のふるさとをフィールドワークした。水平社博物館前には記念碑は、08年9月3日に、いわ

証拠物もおなじ可能性がある。さらに、石川さんが書いた元の略図からは万年筆を隠した場所は特定できず、改ざんしていることが説明された。裁判長が交代して初めての第24回三者協議が7月24日にひらかれ、新たに就任した植村稔・裁判長から、従来の裁判所の

見解を継承することが明確に示されたことが報告された。

10月30日に東京・日比谷野外音楽堂で開催する「狭山事件の再審を求める市民集会」にむけとりくみをすすめていく。

ゆる「解放令」から5万日目を迎えたことを記念して部落解放運動の前進を誓って建てられたものであることと人権のふるさと公園に全国水平社創立90周年・大同同志会創立100周年を記念して建てられた記念碑「いのち燦爛の燈」には水平社宣言の綱領と差別のない日

がくることを願った言葉が刻まれていた。また、水平社宣言の起草者である西光万吉(本名、清原一隆)の生家である西光寺や全国水平社創立大会で、水平社宣言を読み上げた駒井喜作宅跡、全国水平社創立50周年を記念して建てられた水平社宣言記念碑、初代天皇の神武天皇を祀る神社である

今後の日程

(10月)

- 5 第1回県実行委員会幹事会
- 6 人権啓発シリーズ講座第2回(プラザホープ)厚生労働省交渉 (東京)
- 7 県委員会 (同和企業センター) 教育文化運動部・農林漁業運動部会議
- 10~11 第47回全国高校生・第59回全国青年集会 (福岡) 全国大学研究会 (プラザホープ)
- 15 和歌山市ブロック会議(同和企業センター)
- 16 人権フォーラム第2回実行委員会(県庁)
- 18~19 第13回全国識字経験交流会(滋賀)
- 21 第16回憲法の破壊を許さないランチタイムデモ
- 23 狭山ピラ統一行動 全国人権保育研究集会第2回企画運営会議(高知)
- 28 差別事件報告集会(湯浅町総合センター)
- 29 部落解放・人権政策確立要求第2次中央集会(東京)
- 30 狭山事件の再審を求める市民集会(東京)

◆各支部大会

- 16 杭の瀬支部女性部

◆交渉

- 9 田辺・新宮
- 19 伊都振興局
- 21 紀の川
- 27 東牟婁振興局

◆「同対審」答申50年 市町村要請行動

- 9 田辺・新宮
- 26 北山
- 27 那智勝浦、太地



人権のふるさとをフィールドワーク

活発な意見交換を 全国女性部長会議

第72期第1回全国女性運動部長会議を9月3日、大阪HRCビルでひらかれ、山本昌代・女性対策部長と事務局で参加した。

冒頭、山崎鈴子・中央女性運動部長から「来年の全女に結びつくような活発な意見交換を」と開会あいさつをうけたあと、第60回「全女」の総括として各都府県連の参加者から報告や意見、感想をだしあった。とくに、オープニングの「ピカドン」の詩の朗読劇が胸に迫ったとの感想が多く寄せられた。つづいて「労働法規制緩和の反対運動について」をテーマに、村田憲彦・連合大阪の副事務局長から講演を受けた。「労働



西光万吉の生家・西光寺で

支局からの お知らせ



お気軽にお電話を!

和歌山支局では、各支部でのとりくみを積極的に紹介していきたいと思えます。支部活動や子ども会活動など、支局までお知らせいただければ、取材に走ります。もちろん、投稿記事も大歓迎! 写真を添えて支局までお送り下さい。(発送先) 〒640-8314 和歌山市神前405-3 部落解放同盟県連合会内 解放新聞和歌山支局宛

おわびと訂正

本誌前号の3ページの「狭山事件を考えよう」の1行目に「思えば笑話」が「思えば昭和」でした。お詫びして訂正いたします。